



令和2年6月1日

東京都千代田区四番町5番地3
科学技術振興機構（JST）
Tel：03-5214-8404（広報課）
URL <https://www.jst.go.jp>

創発的研究支援事業における2020年度研究提案の募集について

JST（理事長 濱口 道成）は、新規創設された創発的研究支援事業において初回の研究提案募集を2020年6月1日（月）から開始します（別紙）。

世界中でイノベーションの覇権争いが繰り広げられる中、我が国が世界と伍して破壊的なイノベーションにつながるシーズを創出するためには、研究に腰を据えて取り組む環境と、多様な研究者が挑戦的な研究課題に取り組み、そして有機的に連携・融合することで「創発」を興すことが重要です。

本事業では、長期的な研究費（原則7年、最大10年）をもって、短期的な成果主義に陥ることなく、失敗を恐れない野心的な研究を支援するとともに、選ばれた多様な研究者の融合により破壊的なイノベーションにつながるシーズの創出を目指す「創発的研究」を、JSTおよび研究者が所属する研究機関の支援の下、研究により専念できる環境を確保しつつ推進します。

<募集期間>

2020年6月1日（月）から7月31日（金）正午

研究提案募集の詳細については、別紙および下記ホームページを参照してください。

URL <https://www.jst.go.jp/souhatsu/call/index.html>

なお、本事業の公募開始に当たり、文部科学大臣からのメッセージを文部科学省のホームページに掲載しています。

URL https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/2020/mext_00216.html

<添付資料>

別紙：創発的研究支援事業における2020年度の研究提案募集の概要

<お問い合わせ先>

中村 幹（ナカムラ ツヨシ）

科学技術振興機構 戦略研究推進部 創発的研究支援事業推進室

〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町

E-mail：souhatsu-application[at]jst.go.jp

※お問い合わせは電子メールでお願いします。

創発的研究支援事業における2020年度の研究提案募集の概要

1. 事業の趣旨

本事業は、特定の課題や短期目標を設定せず、多様性と融合によって破壊的イノベーションにつながるシーズの創出を目指す「創発的研究」を推進するため、既存の枠組みにとられない自由で挑戦的・融合的な多様な研究を、研究者が研究に専念できる環境を確保しつつ長期的に支援します。

2. 事業の概要

大学等における独立したもしくは独立が見込まれる若手研究者からの挑戦的で多様な研究構想を公募します。採択後は研究者の裁量を最大限に確保し、各研究者が所属する大学等の支援の下で、創発的研究の遂行にふさわしい適切な研究環境を確保します。また、創発を促進するため、支援する研究者の能力や発想を組み合わせる「創発の場」を設けることで、創造的・融合的な成果に結び付ける取り組みを推進します。研究環境改善のための追加的な支援も実施し、優れた人材の意欲と研究時間を最大化し、破壊的イノベーションにつながるシーズの創出を目指します。

3. 事業の特徴

多様性と融合によって破壊的イノベーションにつながるシーズの創出を目指すために、失敗を恐れない挑戦的な研究を募集します。そのために、長期的な研究期間（原則7年、最長10年）を確保し、特定の課題や短期的な目標を設定せず、多様な研究課題を対象としています。

創発的研究の実施機関は日本国内の研究機関に限定しますが、研究期間中に国外研究機関へ長期滞在を行う場合に研究期間の最大2年延長を認め、また、現在海外機関に所属し日本国籍を持つ研究者は、採択後2年以内に日本の研究機関に所属することを条件に採択します。これにより海外機関に所属する研究者からの積極的な応募を期待します。

本事業では、研究期間を通じて研究者の成長を支援するさまざまな取り組みを行います。例えば、パネルオフィサー・アドバイザーによる「メンター制度」や多様性と融合をもって知の拡張を促す「創発の場」を提供します。

さらに「柔軟な研究支援制度」や「環境整備支援」の導入等により「研究に専念できる環境」の構築を支援するとともに、各年度の研究計画作成を不要とし年度報告も簡易なものとするなど、事務処理負担を軽減します。

4. 研究費と研究期間

＜研究費（直接経費）＞

原則として7年間で総額5,000万円（上限）、その内フェーズ1（3年間）の総額は2,000万円（上限）

＜研究期間＞

7年間（3年目をめどにフェーズ2へのステージゲート審査を実施）。フェーズ2終了後に、研究期間を延長で大きな成果が期待され、かつ他による支援が困難である場合で、支援

終了が国際競争の観点から悪影響を及ぼすと認められるなどの研究課題については例外的に最大3年度までの延長を行うことがあります。

5. 募集期間

2020年6月1日（月）から7月31日（金）正午

6. 研究提案の受付方法

府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」により受け付けます。

府省共通研究開発管理システム（e-Rad）ポータルサイト

URL <https://www.e-rad.go.jp/>

7. 研究提案募集に関するお問い合わせ先

中村 幹（ナカムラ ツヨシ）

科学技術振興機構 戦略研究推進部 創発的研究支援事業推進室

〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's五番町

E-mail : souhatsu-application@jst.go.jp

※お問い合わせは電子メールでお願いします。